

令和5年5月8日から新型コロナウイルス感染症が、「5類感染症」に位置づけられました。今後も感染防止に努め、ボランティア活動やボランティアセンター事業を広げていきたいと思います。

報告 夏休み福祉体験 ～自分の住む街が、今よりもっと好きになる～

高齢者や障がいがある方に対して「やさしさ」や「思いやり」の気持ちを育てることを目的に、地域活動や福祉活動をとおりボランティア体験を実施しました。今年度は、地域で開催されているサロンや協議体活動も体験メニューに加え、出会いと活動の場を広げました。



コスモスの会
切手収集活動



点訳友の会
点字の読み方・書き方



中央協議体
リアル野球盤体験



サロンほくぶ
作品づくりのお手伝い

報告 東部小学校 福祉教育

5年生を対象に、学校生活だけではなく、地域社会で「相手を思いやる力」や「相手の立場になって考えることのできる力」を育むことを目的に、一人ひとりが互いを認め合い、関わり合いを大切にしながら「共に生きる力」について講義と実践で学びました。

協力：ゆうゆう四季の会、ボランティア連絡協議会



「福祉」のお話



講師
清田尚子さん

「見えないことで困ること」「愛用のユニバーサル商品の紹介」等のお話の後にアイマスクを装着し、手引き歩行を体験しました。



視覚に障がいのある方のお話とアイマスク体験



報告 赤ちゃん和妈妈の防災講座



講師
上沢聡子さん

子育てデビューのきっかけづくりとして、子育て中の最も不安な0～4才児のママ・パパ、プレママ・パパを対象に、「日常の中で、すぐに家族と始められる防災」について学びました。

地震発生12時間
シュミレーション

避難所？

在宅避難のコツ

スマホ活用

風水害対応

参加者の感想

- すぐわかりやすく勉強になりました。
- 防災アプリをたくさん紹介していただいたので、家族で今一度一緒に確認し、今住んでいる町の情報や認識を深めたいと思います。また、避難場所の現状などを教えていただき、とても勉強になりました。
- 手軽にできることをたくさん知ることができ、よかったです。
- 情報量がもりもりで、もっと時間をかけて詳しく知りたかったです。



保育協力の子育て
サポーター&かまたん

ボランティア募集

ボランティアセンターでは、福祉に係るボランティア活動を推進しています。現在、ボランティアセンター登録のボランティア（団体・個人）を募集しております。登録と同時に、安心して活動できるよう任意でボランティア保険に加入できます。

ボランティア登録の条件として、

- ・高齢者施設や障がい者施設などの福祉施設、地域等で活動していること
- ・有償ボランティアではないこと など

詳細については、ボランティアセンターまでお気軽にお問合せ下さい。右記の二次元コードからもご質問を受け付けています。



ボランティアセンター

通信

総合福祉保健センター5階
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日：午前9時～午後4時

ボランティアセンター登録状況

- ・33ボランティア団体 …… 849名
- ・個人ボランティア …… 152名
- ・合計 …… 1,001名
(令和5年9月末)

ふみの会

75歳以上のひとり暮らしの方へ、心のこもった手づくりの絵はがきをお送りしています。ご希望の方は、ボランティアセンターまでご連絡ください。



7月



8月



9月

きんぎょ草の会

南部公民館横の畑で花を育て、付近を訪れた方に観賞していただいています。また、地域の高齢者施設へお花を届けています。



7月



9月



10月

鎌ケ谷市レクリエーション協会

小学生以下の子どもを対象に、「自分の責任で自由に遊ぶ」ことを目的に、鎌ケ谷市レクリエーション協会が鎌ケ谷市より委託され、定期的に「あそびのプレーパーク」を開催しています。ロープ遊びや綱渡り、バンブーダンスや竹馬あそびなどを行い、今年度は7回開催しました。



市制記念公園で開催



手づくりのバンブーダンス

集めています

ボランティアグループや施設で活用されます。

- ウエス用布（不要になったTシャツやゆかた、シーツなど木綿の布）
- 使用済み切手（切手は封筒からはがさず、できれば消印を残し切り取ってください）
- 牛乳パック、ペットボトルのキャップ、花の苗や種など

※ボランティアセンター窓口で受け付けております。ご協力をお願いいたします。

◇「ふくし」は漢字で「福祉」。「福」も「祉」も「しあわせ」を意味する言葉です◇